

**学校名** 熊谷市立三尻小学校  
**所在地** 熊谷市大字三ヶ尻2862-1  
**電話** 048-532-3659

## 1 本校の概要

本校は、明治6年に開校し、今年で147年を迎える児童370名、14学級（特別支援学級2）の歴史と伝統ある学校である。熊谷市の西部に位置し、豊かな自然に恵まれた地域である。「感謝いっぱい 笑顔いっぱい 感動いっぱい」を合言葉に、今を全力で生き、未来を切り拓く 三尻っ子の育成を目指している。

また、保護者・地域の方々と連携を図り、学校・家庭・地域が一体となり、支援をいただきながら、素直で心豊かな児童の育成に努めている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・一人一人の読書活動の取組の充実
- ・地域との連携による読み聞かせの実施
- ・図書委員会による読書活動の推進

### (2) 実践の概要

#### ア 読書タイム（毎週月・木曜日の業前 8:10～8:25）

読書記録カードを作成し、学年の目標ページまたは、目標冊数に向けて、読書活動に取り組んでいる。

#### イ 実りの秋 読書月間の取り組み（11月）

- ・図書委員による読み聞かせ

各学年に読んでほしい本を選び、読み聞かせを実施している。大型絵本も活用し、低学年でも興味をもつように工夫している。



- ・「実りの秋読書月間」の読書の木の掲示

各クラスに読書の木を用意し、低学年は10冊ごと、3年生は150ページ、4年生は200ページ、5年生25

ページ、6年生300ページごとに1枚、どんぐりのカードを掲示している。

カードには「おすすめの本の名前」と「おすすめの理由」を記入して、木に貼付している。

読書月間に貼付したどんぐりの数を集計し、たくさん読むことができたクラスを放送したり、手作りの賞状を渡したりしている。

### ウ 委員会によるおすすめの本の紹介

図書委員のおすすめの本をカードに書き、図書室前に掲示している。また、お昼の放送でおすすめの本を紹介し、読書の促進を促している。



### エ ボランティア『こづえの会』による読み聞かせ

全学年の児童を対象に、ボランティアによる読み聞かせを実施している。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

ア 読み聞かせにより、文字を読むのが苦手な児童も、お話の世界を楽しむことができた。

イ 読書月間の取組により、児童の読書量も増え、読書の習慣化を図ることができた。

### (2) 課題

ア 図書室や学級文庫の本の質の充実に努めていく。

イ 業間休みと昼休みに図書委員が貸し出しを行っているが、年間で借りる量が少ない児童もいる。今後も、さらに読書の習慣化を図ったり、図書室の利用率を高めたりする工夫をしていきたい。